

「防災教育支援事業」地域報告会

大震災が生んだ新たな防災教育を全国に普及



主催：防災教育推進委員会(気象庁神戸海洋気象台、兵庫県教育委員会、兵庫県防災企画局、神戸市教育委員会、神戸市危機管理室、神戸市消防局、神戸学院大学、兵庫県立舞子高等学校、人と防災未来センター)、防災教育開発機構(の5機関)

平成21年3月6日(金)14:30～16:45頃

会場：ラッセホール5階 会議室「サンフラワー」

神戸市中央区中山手通4-10-8

地下鉄県庁前駅より徒歩5分、JR、阪神元町駅より徒歩8分

参加無料

事前お申し込み不要。受付でご氏名等を記入いただきます。

座席に限りがございますので、お早めにお越しください。

【お問い合わせ】

防災教育開発機構 事務局(人と防災未来センター事業課内)

(電話) 078-262-5068 (ファックス) 078-262-5082

プログラム

内容は一部変更になる可能性があります。

【挨拶】文部科学省（予定）

【第1部】報告

「大震災の教訓を踏まえた新たな防災教育」

1. 防災教育支援事業とは : 人と防災未来センター
2. 防災教育事例の分類と新たな教材づくり : 神戸学院大学
3. GISを活用したハザードマップ作成授業
: 兵庫県立舞子高等学校（生徒） 人と防災未来センター
4. 新たな防災教育研修プログラムの開発 : 兵庫県教育委員会
5. 神戸市内の小学校でのモデル的实践 : 神戸市消防局
6. K O B E 防災ハンドブック（仮称）の作成 : 神戸市教育委員会
7. 兵庫の特性を生かした取組 : 兵庫県立舞子高等学校

【第2部】パネルディスカッション

「新たな防災教育を全国に普及」

パネリスト：第1部での報告者 及び 気象庁神戸海洋气象台

< 会場周辺図 >

